

2022年度 第1回 士会事業・予算検討委員会 議事録

日時：2022年5月26日 19:00～

会場：zoomにより開催

参加者：山本副会長 岩田理事 正木理事 山口理事 鮫島監事 木澤副会長

書記：梶家

【議題1：昨年度の委員会を振り返って】

昨年度に提言した事柄がほぼ実現している。

今後、この検討委員会の参加メンバーの検討が必要、元理事の方や若いPTの参加があるといいかもしれない。

【議題2：県士会事務所所属事務職員雇用についてのワーキンググループ発足について】

●山口理事

日本理学療法士協会代議員総会において、役員報酬の適正化と常勤役員の業務範囲の明確化について質問および提言を行う予定である。それについて本会においても上記同様に常勤役員の報酬規定の適正化と業務範囲の明確化、明文化（就業規則の作成など）が必要である。よって、本会における役員報酬の適正化と役員・事務職員の業務範囲の明確化を検討する機関（委員会？）を設けることについて、次年度の総会にて決議、次期役員改選後には、新たな運営体制を目指す必要があると考える。

●他の理事

- ・常勤理事・非常勤理事の役割、事務職員の役割を明確に決める必要がある。
- ・実務は事務職員が行い、仕事内容を検討、指示を出す役割は理事が行う
- ・役員・理事の役割、事務職員の役割を明確に決めて、予算の状況も踏まえて常勤・非常勤の雇用についての方性をこの検討委員会で決めていければ良いのではないか。
- ・常勤にこだわらず兼業を認めた形での雇用であれば応募者が募れるかもしれない

●ワーキンググループの構成メンバーについて

- ・山口理事（ワーキンググループリーダー）
- ・理事会メンバー（4名）；沖山副会長、小森常務理事、成田理事、有吉理事
- ・理事以外の有識者（4名）；候補者8名より人選
- ・30代前後の会員（2名）；候補者6名より人選

●ワーキンググループ内を2つに分けて各役割を持たせる

A,事務職の具体的な仕事内容や量の把握と今後の提案を行うチーム（5～6名）

- ・グループメンバーが実際に現場での仕事量や内容を見学すると理解しやすいので一日見学会を企画する。
- ・現在の業務時間は、週12時間ほど

B,役員、常勤、非常勤理事、事務職員報酬についての検討と提案を行うチーム（5～6名）

- ・将来的には、RPAなどのオートメーションや外部サービスを導入することでコストの削減が図れるような取り組みを検討することも必要である。

●ワーキンググループの目的を明文化することが必要

以上